

感染症名	病原体	潜伏期間	感染経路	症 状	診 断	治療方法	予防方法	感染期間	登園基準	集団保育において留意すべき事項
B型肝炎	B型肝炎ウイルス (HBV)	急性感染では50～180日	血液や体液を介して感染、針刺し 母子垂直感染にてキャリア化することがある。 キャリアとはHBs抗原陽性の慢性HBV感染者のこと	急性肝炎の場合 全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸など。 慢性肝炎では、自覚症状は少ない	血液中のHBs抗原・抗体とHBe抗原・抗体	急性肝炎には対症療法 慢性肝炎にはインターフェロン療法	B型肝炎ワクチン	HBs抗原、HBe抗原陽性の期間	急性肝炎の場合、症状が消失し、全身状態が良いこと。 キャリア、慢性肝炎の場合は、登園に制限はない。	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児期を含め4歳頃までに感染を受けるとキャリア化する。 ・HBV母子感染予防対策事業 (HBsヒト免疫グロブリンとB型肝炎ワクチン) が開始され母子感染による感染は激減した。 ・入園してくる乳幼児がキャリアであるか否かを事前に知ることは困難である。 ・一般的な感染症対策を講じ、衛生的な日常生活の習慣を守っている限り、キャリアの児が集団生活の場で他人にウイルスを感染させることはない。